

林のなかの霧濃度の分布 (抄録)

Zyungo YOSIDA: Distribution of Fog Density in a Forest.

吉 田 順 五*

林の上面から林のなかにはいつた霧粒は、水平方向には、風下にむかつて一定の速度で流され、上下の方向には、乱流のためいわゆる random walk の運動をしながら、林のなかに拡散してゆくものと考えた。その途中で林の木の葉により一定の確率をもつて捕捉されるとすると、梢から下の方にむかつて、霧粒の濃度が指数函数的に減少するという結果がえられる。この濃度分布から、林の水平単位面積に単位時間に捕捉される霧の量が計算される。

* 北海道大学低温科学研究所応用物理学部門